

前年度分源泉徴収票をここに貼ってください。

(源泉徴収を実施している事業所は、前年度の源泉徴収票を添付してください。)

## 休業損害証明書

(下記の必要箇所に記入または該当箇所に○印を付してください。)

給与所得者(パート・アルバイトを含む)

職種 役職	氏名	採用日	平成 昭和	年	月	日
----------	----	-----	----------	---	---	---

1. 上記の者は、自動車事故により、平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 までの期間仕事を休んだ(遅刻・早退した日を含む。)

2. 上記期間の内訳は、  
欠勤 日 年次有給休暇(注) 日 遅刻 回 早退 回  
(注) 労働基準法第39条に定める用途を限定しない年次有給休暇であって、必要に応じて自由な時間に取得できる休暇

3. 上記について休んだ日は下表のとおり

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

(注) 休んだ日(年次有給休暇を含みます。)には○印を記入し、勤務先の所定の休日には×印を記入してください。

4. 上記休んだ期間の給与は、

ア. 全額支給した。 イ. 全額支給しなかった。  
ウ. 一部 支給 減給 した。その額は、 円  
内訳 { 本給は 月 日 から 月 日分 まで 円  
付加給は 月 日 から 月 日分 まで 円  
(注) 支給または減給に○印を付し、その額および計算根拠(式)を記入してください。

<計算根拠(式)記入欄>
--------------

5. 事故前3ヶ月間に支給した月例給与(賞与は除く。)は下表のとおり

年 月分	稼働日数	支給金額		社会保険料	所得税	差引支給額
		本給	付加給			
年 月分						
年 月分						
年 月分						
計						

(注) ① 給与所得者の場合、給与の毎月の締切日: 日  
② パート・アルバイトの場合  
所定勤務時間: 時 分 ~ 時 分 (一日実働 時間 分)  
給与計算基礎: 月給、日給 円、時給 円

6. 社会保険(労災保険、健康保険等で、公務員共済組合を含む。)から傷病手当金・休業補償費の給付を  
ア. 受けた(名称および電話番号は下記のとおり) イ. 手続中 ウ. 受けない

名称	電話	( )
----	----	-----

上記のとおりであることを証明します。

平成 年 月 日

所在地  
商号または名称  
代表者氏名 印

電話  
担当者名  
担当者連絡先